

第89号

2014年7月10日

大島コミセン地区
地域づくりの会 広報委員会
ひたちなか市外野1-1-1
(大島コミュニティセンタ-内)
電話 029-274-1226

大島コミセン地区地域づくりの会

ディスゲッター



元気発信！

ゆうやうエージスボ・しく大会

インドアクロッケー



大会名物パン（大判どら焼き）食い競争



ヒットだターゲット

地域の主役 笑顔がいっぱい

体育部会長 牧野 米春

6月15日、外野小体育館で体育部会主催の「ゆうやうエージスボーツ・レクリエーション大会」が催されました。この大会は、高齢者の皆さんを対象にスポーツ・レクリエーションにより地域の交流促進と健康増進を目的として毎年行われており、今年で37回目となりました。

大会には、8団体・21チーム、選手126人が参加し体育部会員による運営で進められました。競技種目は、誰にでも気軽に楽しめる輪投げとインドアクロッキーの団体種目、ディスゲッター、ヒットだター

ゲットとパン食い競争の個人種目があり、熱戦を繰り広げました。競技は、勝負にこだわるあまり高齢者ならではの珍プレー、好プレーが続出、上位を目指し真剣に取り組む緊迫感のある大会となりました。

今大会は、賞品として団体戦個人戦ともに金・銀・銅賞、特別賞としてパーフェクト賞、ラッキー賞、参加賞など盛り沢山の賞品で参加者の皆さんには大変喜んでいただきました。何よりも皆さんのご協力により、けが人もなく楽しんでいただき、心から感謝いたしております。

平成26年度大島コミセン地区地域づくりの会 定期総会開催

4月19日（土）大島コミセン研修室

コミセンの地域移管後2年目を迎えた定期総会は、市長はじめ多くの来賓と60名を超える役員および地域の関係団体代表者が出席し開催されました。

吉田実会長と本間源基市長から、地域とコミセンが一体となり、皆さんで工夫された手作りの季節を彩る催しなどの取り組みに高い評価を得ました。コミセン地域移管ならではの「地域元気アップ活動」に大きな期待を寄せられました。

また、地域づくりに尽力された5名の方が功労者として表彰されました。

議事では、25年度の事業・決算報告および26年度の事業計画・予算が活発な審議の上、満場一致で可決されました。

本年度は任期2年の役員として昨年に引き続き次の方々が会の運営にあたります。



左より吉田実会長、小野徳栄・大山文泰副会長、小林光雄顧問、水越清道事務局長、木崎實会計、舟橋忠・大山徳造監事、井能啓子・鴨志田すみ子事務局員

人と地域が輝く
元気で住みよい 地域づくり

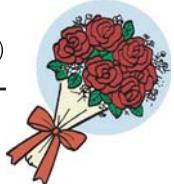


吉田実会長のあいさつに聞き入る総会出席者

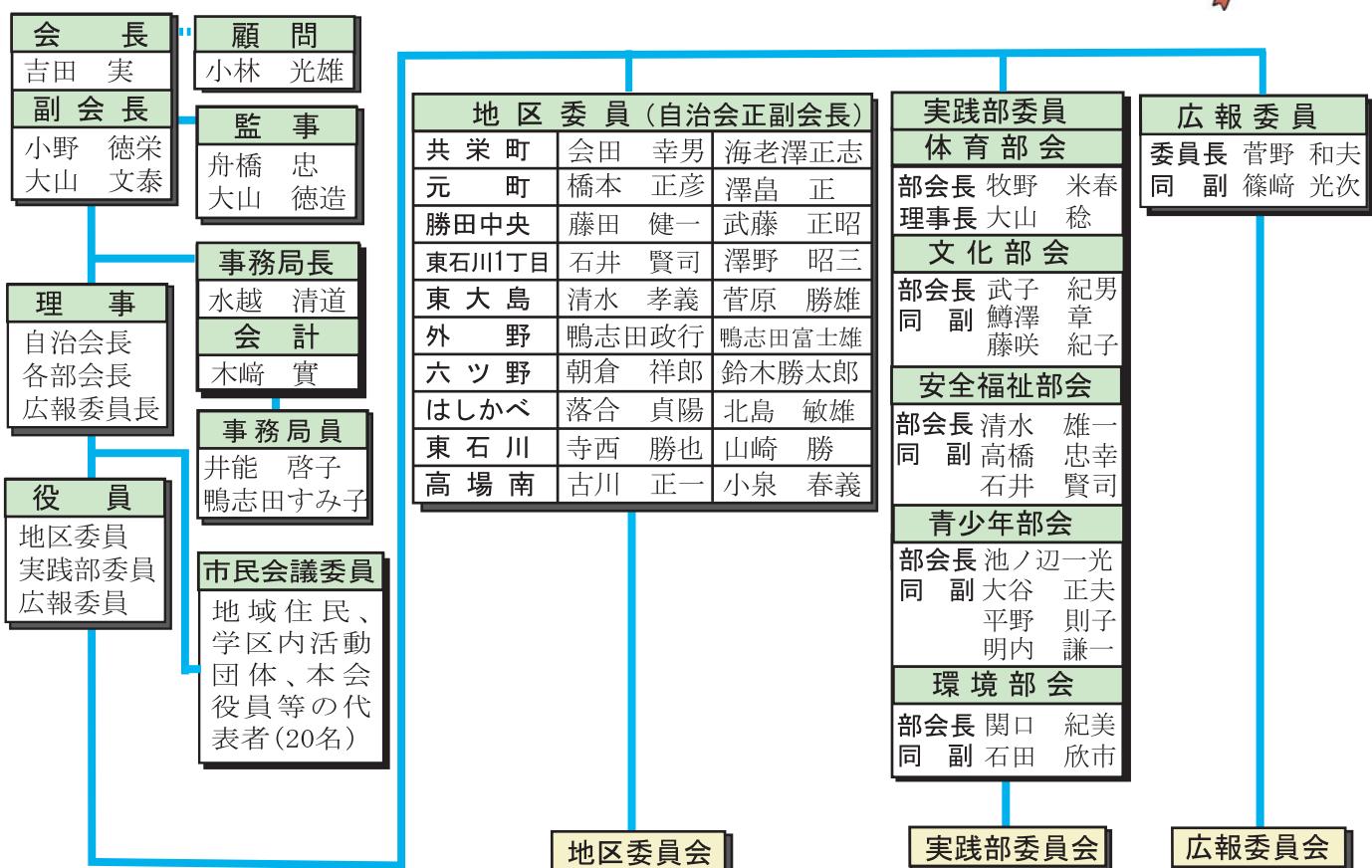
地域づくり功労賞受賞者

(順不同敬称略)

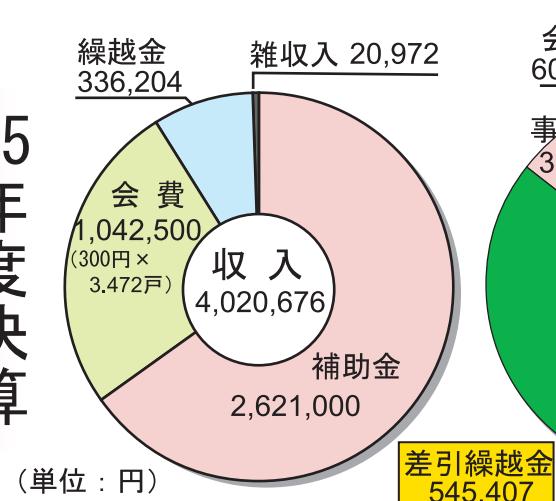
- 大河内 道夫
(地区委員 六ッ野自治会長)
- 大部 弘次 (環境部会 部会長)
- 伏屋 明彦 (環境部会 副部会長)
- 萩谷 太門
(安心まちづくり連絡会 会長)
- 大倉 定
(株式会社 大倉商事)



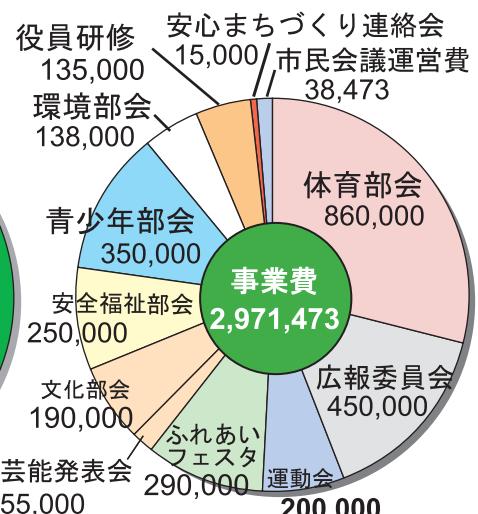
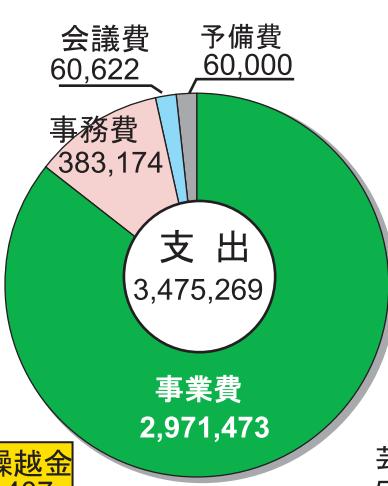
大島コミセン地区地域づくりの会のしくみ (役員構成)



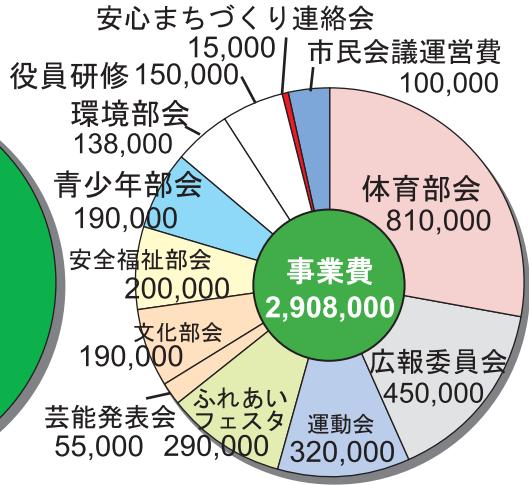
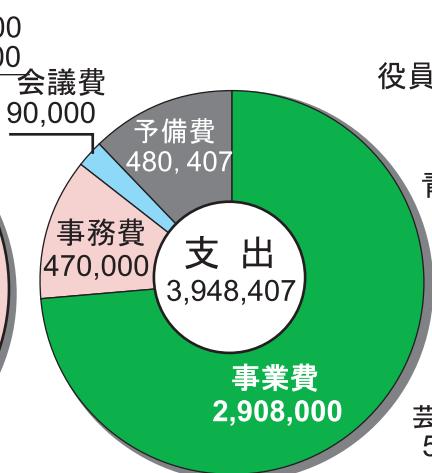
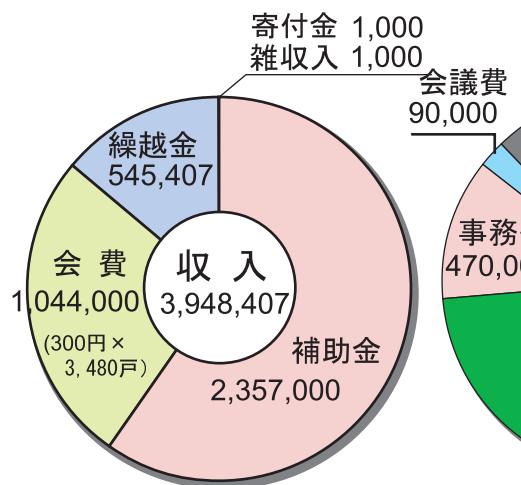
25年度決算



(単位：円)



26年度予算



26年度事業計画

全体事業		体育部会	
定期総会	4/19	ヘルスバレー ボール大会	5/18
役員研修	6/5・6	ゆうゆうエージ スポ・レク大会	6/15
市政懇談会	6/22	体育部会交流会(バーベキュー)	7/27
地区秋季大運動会	10/12	お父さんソフトボール大会	8/24
大島ふれあいフェスタ	11/8・9	研修会	9/20
コミュニティ組織連絡協議会全体会議	12/6	グランドゴルフ大会	11/30
芸能発表会	2/7	ひたちなか市ヘルスバレー ボール大会	2/15
広報紙「ふれあい」発行 (7/10、12/10、3/10)			
青少年部会		安全福祉部会	
部会研修	5/28	部会研修	5/22
青少年非行防止キャンペーン	7/1	市民憲章地域別交通安全指導	7/31
自然体験学習	9/28	交通安全大会 (大島ふれあいフェスタ同時開催)	11/9
青少年育成指導者研修会	10/中旬	福祉講演会	1/下旬
健全な家庭づくり振興大会	2/中旬		
親子ふれあい教室 年5回開催 (7/13、10/26、12/21、1/18、2/22)			
文化部会		環境部会	
自主教室(サークル活動) 写真、民謡、詩吟、カラオケ お菓子づくり、生花、陶芸、 バードウォッキング教室他	通年	大島コミセン花壇造り、花植え 昭和通りつつじ剪定 大島コミセン前道路植樹枠除草	5/19 6/27 7/8 9/中旬 11/25 3/中旬
構成団体代表者懇談会 部会研修	6/9 10/2	部会研修 大島コミセン花壇造り、球根植栽 昭和通りグリーンベルト施肥作業	

自立協働・心豊なまちづくり

地域づくりに努める実践部会



心ときめく熱戦、ヘルスバレー ボール大会

体育部会 阿部 忠幸

5月18日、外野小学校体育館にて大島コミセン地区ヘルスバレー ボール大会が盛大に開催されました。

各自治会を代表して総勢10チームが参加しました。予選リーグでは珍プレーも随所に見られ、笑いありの和気あいあいという雰囲気で行われました。

予選リーグを勝ち進んだ上位4チームによる戦いになると会場の雰囲気も一転子どもたちをはじめとする声援にも熱が入り、名勝負が繰り広げられました。

3位決定戦では、大会初の同点による白熱した延長戦の結果、六ッ野ブルーダイアモンドズがチーム



白熱した優勝決定戦



優勝と3位を勝ちとった六ッ野選手団

はしかべを下しました。

優勝決定戦では、互いに練習を積み重ねてきた六ッ野ベベドールと外野Aチームとの対決でしたが、勝利の女神は『ベベドール』に微笑みました。上位3チームは来年2月の市の大会への出場権を獲得しました。

環境美化奉仕作業「四季を彩る花の苗植え」 環境部会副部会長 石田 欣市

5月15日にコミセン玄関のプランターや道路街路樹の植樹枠に花の苗植えを行いました。

関口紀美部会長、石田欣市副部会長の新体制でスタートした環境部会の初仕事としてやや心配でしたが、環境部会員および六ッ野、外野各婦人学級、



プランターへの花の苗植え



植樹枠への花の苗植え

はしかべ婦人会、東石川婦人セミナーなどから総勢27名の協力をいただき、滞りなく行われました。

プランターの土の入れ替えや植樹枠の土おこしなど見かけによらず大変でした。皆さんの気持ちの入った作業で疲れもありましたが無事に見事なフ

ラワーガーデンができ上りました。

植えたマリーゴールド、サルビア、ユリウス、ブルーサルビア、ヒデリ草など色とりどりの花々が咲き誇りコミセン来訪者や道行く人々の心を潤してくれることでしょう。

作業終了後、コミセンロビーで茶菓子を食べ談笑しながら疲れを癒しました。ご協力いただいた皆さん本当に疲れ様でした。感謝申し上げます。

造幣局東京支局を視察研修

安全福祉部会長 清水 雄一

5月22日、37名の多くの参加者を得て、部会研修としてバスで造幣局東京支局を訪問しました。前夜の雨も上がり、夏の気配を感じる皐月晴れの中、コミセンを出発。DVD「いつまでも安心して暮らすために」を視聴し交通事故防止について車中研修を行いながら最初の目的地サンシャイン60へ到着。ビル内を自由散策後、59階にあるスカイレストラン「天空の庭・星のなる木」でちょっとリッチな気分の懐石ランチを楽しみました。

昼食後、隣接する造幣局東京支局を訪問。プロモーションビデオを見た後、70分ほどガイドの説明を聞きながら製造工程見学しました。

ここでは、通貨ではなく貨幣プルーフ貨幣セットと記念銅貨・勲章・金属工芸品等を製造しております。思い出と記憶に残る工場見学でした。

帰路は、DVD「安全福祉部会活動記録」を見ながら車中研修を行いました。皆さんの協力のおかげで、事故もなく楽しい研修会となりました。

今年度は、部会の合言葉「安全で、明るく、楽しい地域をみんなでつくろう」を掲げて活動を進めて行きたいと考えております。皆様のご協力ご指導をよろしくお願ひいたします。



安全福祉部会研修会に参加した皆さん

まちづくり市民会議

まちづくりは「市民が主役」です

市民会議委員長 鈴木 勝太郎

地域の課題をみんなで話し合い解決策を見出し、地域でできることは自分たちで取り組む、また市政に反映させるため、平成25年度から地域づくりの会「まちづくり市民会議」が各種団体代表者20名で発足しました。

スタート時の市民会議は、1、2回まで市民会議の目的や活動について市民活動課の指導を受け、3回目以降は3グループに分かれて地域内での問題点を出し合い推進しました。ときには時間内でまとまらない場合、それぞれが次の打合せ日までに要点をまとめて話し合いを繰り返し、その結果、いま地域内で一番の課題である二つのテーマに絞込み平成25年度が終了しました。

決定した
テーマ

➡ テーマ① こどもの安全対策について
テーマ② 高齢者の見守りについて

平成26年度は、絞り込んだ二つのテーマについて具体的に実施内容を決め推進していきます。



市民会議 忌憚のない話し合い



—“パッチワーク教室”キルト仲間 — 舟橋 倫子

パッチワーク教室が発足してから20年余りになります。会員は8名で関節子先生・千葉妙子先生の親切なご指導により、毎月第1、第3水曜日の午前中キルトをしながら楽しいひとときを過ごしております。

いろいろな布を縫い合わせて一つの作品ができた時の満足感はひとしおで、心のときめきを感じます。

これらの作品は毎年開催される「大島コミセンふれあ



先生の親切なご指導

平成25年度に活動した内容

- 第1回 6/12 (金) 大島地区まちづくり市民会議について
- 第2回 7/22 (月) 市民活動課長の市民会議に対する講演
- 第3回 9/4 (水) 3グループ毎の話し合い、課題のまとめ
- 第4回 12/19 (水) 3グループ毎にまとめた課題の絞込み
- 第5回 2/27 (木) 再課題の絞込みとテーマの決定

平成26年度市民会議委員

委員長	鈴木 勝太郎	民生委員代表
副委員長	牧野 米春	実践部委員会副委員長
書記	水越 清道	地域づくりの会事務局長
委員	武石 美紀	保健推進委員代表
	橋野 文二	高齢者クラブ代表
	鴨志田富士雄	青少年相談員代表
	明内 謙一	大島中PTA会長
	安藤 慎輔	外野小PTA会長
	西沢 英俊	東石川小PTA会長
	清水 孝義	自治会連合会大島支部長
	落合 貞陽	自治会連合会理事
	石井 賢司	"
	池ノ辺 一光	実践部委員会委員長
	関口 紀美	実践部委員会副委員長
	菅野 和夫	広報委員長
	岩本 優子	外野小育成会学区長
	平野 則子	婦人学級連絡会会长長
	吉田 実	地域づくりの会会長
	小野 徳栄	地域づくりの会副会長
	大山 文泰	"

いフェスタ」に出演しております。また、毎年東京ドームで開催される世界キルト展を鑑賞して技術の向上を図っております。

今後ともパッチワークに興味のある方との出会いを大切にして、力を合わせて有意義な楽しい教室にしたいと思って活動しております。

過日は茨城放送の生中継番組“スケーピーレポート”的取材班が突然コミセンに訪れ、思いもよらずパッチワーク教室がインタビューを受け生放送される貴重な体験をしました。



作品を前に…“パッチワーク教室”的メンバー

今学校では

質の高い教育を目指して

東石川小学校

1 達成感が味わえる教育の推進

授業では、学習課題提示を工夫し、伝え合う活動を重視することで、学習意欲を高めるようにしています。また高学年では教科担任制を実施し、子供たちの興味・関心に応じた授業展開に努めています。

運動会や宿泊学習などの学校行事では、子供たちに役割と責任を与え、できる限り自分たちの力で行事を運営するように仕組んでいます。

このような教育活動を通して一人一人が達成感を味わい、次の学習や活動へ自信をもって取り組めるようにしたいと思います。



運動会



ふれあい食事会



東石川フェスティバル

コミセンだより

レツツ-エンジョイ“たなばた”

大島コミセンでは、季節を彩るイベントの一つとして、6月28日から7月7日まで『レツツ-エンジョイたなばた』を開催し、コミセンロビーに、利用者団体による七夕パネルや笹飾り、等身大の織姫彦星パネルを展示しました。

初日の28日には、特別イベントも開催。朝早くから大島地区にお住いの親子・ご家族が集まり「七夕



親子で楽しむ 作って飾る七夕飾り 読み聞かせ 聞き入る子どもたち



織姫、彦星、七夕飾り にぎわうロビー



みとぴよ音楽隊のゆかいな演奏会

こちれび

4年に1度、世界が熱狂するサッカーの祭典ワールドカップが、64年ぶりにブラジルで開催されます。日本も5大会連続出場を果たしましたが、決勝トーナメント進出はかねませんでした。

私が、注目している選手は、ビックマウスで知られている本田圭祐選手です。今回の大会も日本は、優勝

2 保護者・地域と連携した教育の推進

民生委員・児童委員さんと連携して20年前から実施している「ふれあい食事会」では、食事後に情報交換を行い、日々の指導に役立てています。

また、11月2日に行う「東石川フェスティバル」は、PTA役員さんと協力して1学期から準備を進めています。学習発表会や縦割り班活動、バザー、模擬店など、子供たちが楽しみにしている行事となっています。

これからも地域の皆さんとのつながりを意識して質の高い教育を推進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

ド・みとぴよ音楽隊による「みんなの音楽会」も行われました。音楽会が始まるころには、来場者は小さなお子様から大人まであわせて120名を越え、完成した笹飾りを見ながら、みんなで演奏会を楽しみました。今後も大島コミセンでは季節ごとにイベントを開催していきます。

次回は9月6日(土)にお月見イベントとして落語とお月見ライブを行う予定です。みなさん楽しみにしていてくださいね！



すると公言していました。彼がすごいところは、自分に才能が無いことを認め努力をして課題を克服していくことです。たとえ、結果が成功、失敗したに関わらず努力していた過程は誇れることだと思います。皆さんも自分が、気が付かないだけで努力していることがあると思います。誇り、自信を持って生きていきましょう。
(S.T)